

2021年6月6日(日) 横浜歩け歩け運動連合会

○青空と緑の自然ふれあいウォーク 03-③ 中区

大岡川沿いの文芸と歴史を歩く

文学・音楽・伝統芸術等歴史ゆかりの地を巡る。

本日、総会ウォーク (マスク着用) 7キロ

【集 合】 午前9時 大通り公園石の広場

(JR・地下鉄、関内駅5分)

【コース】 ~福富町西公園~よこはま橋商店街入口~日枝神社~蒔田公園~南太田駅

【解 散】 午後0時30分頃 南太田駅(京急線)



はっきりしない天気で一日置きに雨が降り、本日は集合場所を関内駅下に変えてみんな雨宿りしていた。参加者は68名+9名でやはり少ない。今日のウォークはタイトルが文芸と歴史を歩くと格調高い。コースは横歩連の者なら知り尽くしているが、今まで素通りしてた像や碑を再確認しようではないかという大菊会長お得意のコース志向である。横浜出身の美空ひばり、伊勢佐木ブルースを歌った青江三奈はわかるが長谷川伸とは誰なのか？長者橋の脇に記念碑があるが、記載版は古くなり何が書いてあるか解らない。スマホで調べて見るとこの方は1884年生まれ1963年に亡くなられている大衆文芸作家で日ノ出町で出生され、書籍に「醜の母」「一本刀土俵入り」がある。漫画家の小林まこと氏により大衆文学の父と呼ばれる巨匠・長谷川伸の、義理と人情味に溢れた名作をリバイバルさせ、現代若者たちに共感を得られているらしい。怪しげな店が立ち並ぶ伊勢佐木町界隈を抜け、日枝神社でお参りし高速道路の軒下で解散式と横歩連会員の2021年度総会を行う。会計報告、今後の例会予定、会員からの質疑応答等を執り行う。

横歩連 春